

# 令和3年度 政務活動費収支報告書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

会派名：自民党市民会議

## 1. 収 入

項 目	金 額	備 考
政務活動費	10,650,000円	
収入合計	10,650,000円	

## 2. 支 出

項 目	金 額	備 考
調査研究費	48,670円	I R 関連、他
研修費	1,000円	
広報費	3,545,813円	広報誌、燃料費・電話代
広聴費	2,240円	
要請・陳情活動費	82,665円	長崎県庁
会議費	0円	
資料作成費	0円	
資料購入費	323,853円	新聞、図書費
人件費	0円	
事務費	1,980,082円	事務機器費、消耗品費
支出合計	5,984,323円	

## 3. 差 引 残 額

項 目	金 額	備 考
収入合計－支出合計	4,665,677円	

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

## 令和3年度政務活動費 実績報告資料

調査研究費 48,670円

旅費	12,470円
九州IRシンポジウム（福岡市）（12/20 11名参加）	11,020円
高島水産加工場設立調査（10/23 大村哲史）	1,450円

日当	33,500円
九州IRシンポジウム（福岡市）（12/20 11名参加）	33,000円
高島水産加工場設立調査（10/23 大村哲史）	500円

駐車場料	2,700円
佐世保PPPプラットフォーム（7/29 松尾裕幸）	1,000円
佐世保PPPプラットフォーム（1/31 松尾裕幸）	900円
IR事業説明会（11/18 崎山信幸）	400円
九州・長崎IR事業説明会（12/15 永安健次）	400円

政務活動費 旅費 支払証明書

令和4年3月31日

会派代表者 松尾裕幸



佐世保市旅費条例の規定に基づき、次のとおり支給したことを証明します。

①視察地 福岡市 (九州IRシンポジウム)

②視察期間 令和3年12月20日

(旅費試算者 角田隆一郎)



No.	氏名	金額(円)	受領印	No.	氏名	金額(円)	受領印
1	松尾裕幸	3,660		7	永安健次	4,960	
2	市岡博道	3,340		8	橋之口裕太	3,480	
3	長野孝道	4,660		9	角田隆一郎	4,820	
4	大村哲史	3,740		10	鶴大地	3,520	
5	林健二	4,720		11	田山藤丸	3,740	
6	湊浩二郎	3,380					

※1人あたりの金額の内訳は下記のとおり

交通費	消防バス利用	円
日当	3,000円 × 1日 =	3,000円
	小計	3,000円

※別途、議員別交通費合計 (自宅~佐世保市役所) 11,020円

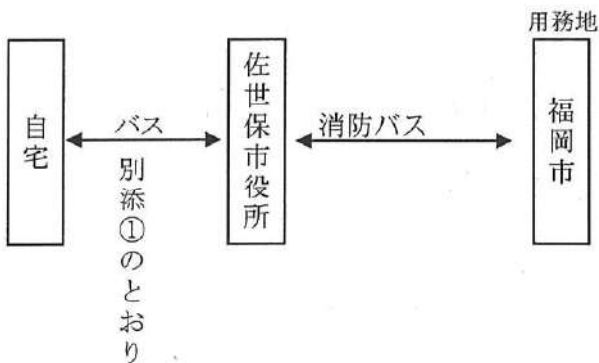
旅費合計 44,020円

3 月 31 日	精算確認	
	代表者 	会計担当 

# 旅 費 明 細 書

出張先	福岡市		期間		12月20日 ~ 12月20日			
シーズン別	月	日	発地名	着地名	宿泊地	利用する交通機関 (パック以外)	金額 × 件数	金額 (計算)
通・閑・繁	12	20	佐世保	福岡市		消防バス		-
通・閑・繁								
通・閑・繁								-
通・閑・繁								-
通・閑・繁								-
通・閑・繁								-
通・閑・繁								-
通・閑・繁						バス (往復) 自宅～佐世保市役所	別添1のとおり	
通・閑・繁						①交通機関計		-

行程・理由等



No.	等級	日	② 日 当	泊	③ 宿 泊 料	④ パック料金	朝食	夕食	⑤ 食事代相当額	①+②+③+④+⑤+⑥ 合 計	⑥ 備考 別添①バス往復	議員名
1	1	1	3,000							3,740	740円 大村	
2	1	1	3,000							4,660	1660円 長野	
3	1	1	3,000							3,340	340円 市岡	
4	1	1	3,000							3,660	660円 松尾ひ	
5	1	1	3,000							4,720	1720円 林	
6	1	1	3,000							3,380	380円 湊	
7	1	1	3,000							4,960	1960円 永安	
8	1	1	3,000							3,480	480円 橋之口	
9	1	1	3,000							4,820	1820円 角田	
10	1	1	3,000							3,520	520円 鶴	
11	1	1	3,000							3,740	740円 田山	

合 計	44,020
-----	--------

## 自宅～佐世保市役所前の交通費(バス代往復)

No.	利用する公共交通機関	乗(降)車バス停	降(乗)車バス停	交通機関計①'	
1	西肥バス	木宮町	佐世保市役所前	370 円 × 2 = 740 円	大村
2	西肥バス	野辺田		830 円 × 2 = 1,660 円	長野
3	西肥バス	佐世保駅前		170 円 × 2 = 340 円	市岡
4	西肥バス	白岳町入口		330 円 × 2 = 660 円	松尾ひ
5	西肥バス	木浦原		860 円 × 2 = 1,720 円	林
6	西肥バス	西大久保		190 円 × 2 = 380 円	湊
7	西肥バス	楠泊		980 円 × 2 = 1,960 円	永安
8	西肥バス	福石中学校前		240 円 × 2 = 480 円	橋之口
9	西肥バス	福井		910 円 × 2 = 1,820 円	角田
10	西肥バス	四条橋		260 円 × 2 = 520 円	鶴
11	西肥バス	木宮町		370 円 × 2 = 740 円	田山

合計 11,020 円

## 視察報告書

令和3年12月20日

会派名 自民党市民会議 代表者 田山 藤丸

- 1 期間 : 令和3年12月20日 ~ 令和3年12月20日
- 2 視察先 (市町村または団体名並びに所管部局名)  
 福岡市、九州IRミニホッツウム 鶴大地、田山藤丸  
永守健次、橋本裕太、角田隆一郎
- 3 参加議員名 : 松尾裕美、市岡博道、長野孝道、大村哲史、林健二、湊浩二郎

調査項目	調査の概要及び所感
総合型リゾート施設 (IR) の誘致について	<p>福岡市内で開催された総合型リゾート施設 (IR) の誘致について考える「九州IRミニホッツウム」に出席し、九州経済界の方々と意見交換を行った。パネル討論には、九経連の麻生泰名誉会長、九州観光推進機構の唐池恒二会長、佐世保商工会議所の金子貞世会頭が登壇した。</p> <p>佐世保市議会にて、CAJエの事業構想のあふらず、多方面からIRの実現可能性や事業効果を調査することは必要不可欠である。</p> <p>中村知事やオーストラリア大使館の商務参事官も登壇し、それぞれの期待や展望について、伺い知ることとなり、大変有意義であった。</p> <p>今日、視察研修で学んだことを、区域整備計画案の審議において活かしていきたい。</p>

## 視 察 報 告 書

令和3年12月21日

会派名 自民党市民会議 代表者 大村哲史

- 1 期 間 : 令和3年12月20日
- 2 視察先 (市町村または団体名並びに所管部局名)  
福岡県福岡市 九州IRシンポジウム
- 3 参加議員名 : 松尾裕幸、市岡博道、長野孝道、大村哲史、林健二、湊浩二郎、  
永安健次、橋之口裕太、角田隆一郎、鶴大地、田山藤丸

調 査 項 目	調 査 の 概 要 及 び 所 感
九州IRシンポジウム (九州IRの実現に向けて)	<p>九州IR推進協議会、及びカジノオーストラリア・インターナショナル・ジャパンの共催による九州IRシンポジウムが福岡市で開催され、自民党市民会議から所属議員が参加した。</p> <p>シンポジウムでは、各代表者の方から挨拶があった後、九州IRとしての事業説明がなされた。その後、経済界を代表する3名のパネリストを迎えて「九州IRへの期待」と題してパネルディスカッションが行われた。</p> <p>国内で初となる日本型IR事業については期待する声も大きく、事業認定を勝ち取るまで一致協力して取り組むことが確認された。</p> <p>佐世保市議会としても、今後、事業申請に必要な「九州・長崎IR区域整備計画」に関わってくることとなるが、しっかりと議論・協議が深まるよう今回のシンポジウムの意見を生かして生きたと思う。</p>





政務活動費 旅費 支払証明書

令和4年3月31日

会派代表者 松尾裕幸



佐世保市旅費条例の規定に基づき、次のとおり支給したことを証明します。

①視察地 高島水産加工場落成式

②視察期間 令和3年10月23日

(旅費試算者 角田隆一郎)



No.	氏名	金額(円)	受領印	No.	氏名	金額(円)	受領印
1	大村哲史	1,950					

※1人あたりの金額の内訳は下記のとおり

交通費	黒島旅客船、バス料金	1,450 円
日当	500 円 × 1 日 =	500 円
	小計	1,950 円

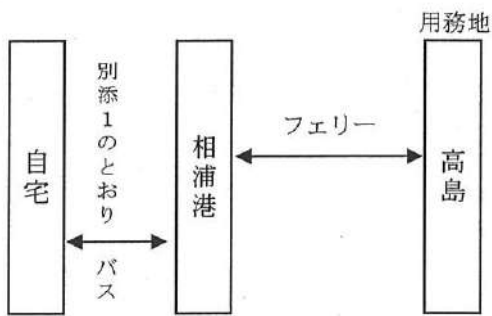
旅費合計 1,950 円

3 月 31 日	精算確認	
	代表者	会計担当

# 旅 費 明 細 書

出張先	高島		期間		10月23日 ~ 10月23日			
シーズン別	月	日	発地名	着地名	宿泊地	利用する交通機関 (パック以外)	金額 × 件数	金額 (計算)
通・閑・繁	10	23	佐世保 (相浦港)	高島		フェリー (往復)	1,110 × 1	1,110
通・閑・繁	10	23	高島	佐世保 (相浦港)				-
通・閑・繁								-
通・閑・繁								-
通・閑・繁								-
通・閑・繁						バス (往復) 自宅～相浦栈橋	別添1のとおり	
通・閑・繁						①交通機関計		1,110

行程・理由等



No.	等級	日	② 日 当	泊	③ 宿 泊 料	④ パック料金	朝食	夕食	⑤ 食事代相当額	①+②+③+④+⑤+⑥ 合 計	備考 ⑥バス往復 議員名
1	1	1	500							1,950	340円 大村

合 計	1,950
-----	-------

別添1

R3.10.23時点  
自民党市民会議

自宅～相浦棧橋の交通費(バス代往復)

No.	利用する公共交通機関	乗(降)車バス停	降(乗)車バス停	交通機関計①'
1	西肥バス	木宮町	相浦棧橋	170 円 × 2 = 340 円
				合計 340 円

大村



## 視察報告書

令和 3 年 10 月 23 日

会派名 自民市会議員 代表者 大村

- 1 期間 : 令和 3 年 10 月 23 日 ~ 令和 3 年 10 月 23 日  
 2 視察先 (市町村または団体名並びに所管部局名)  
 3 参加議員名 : 大村哲史

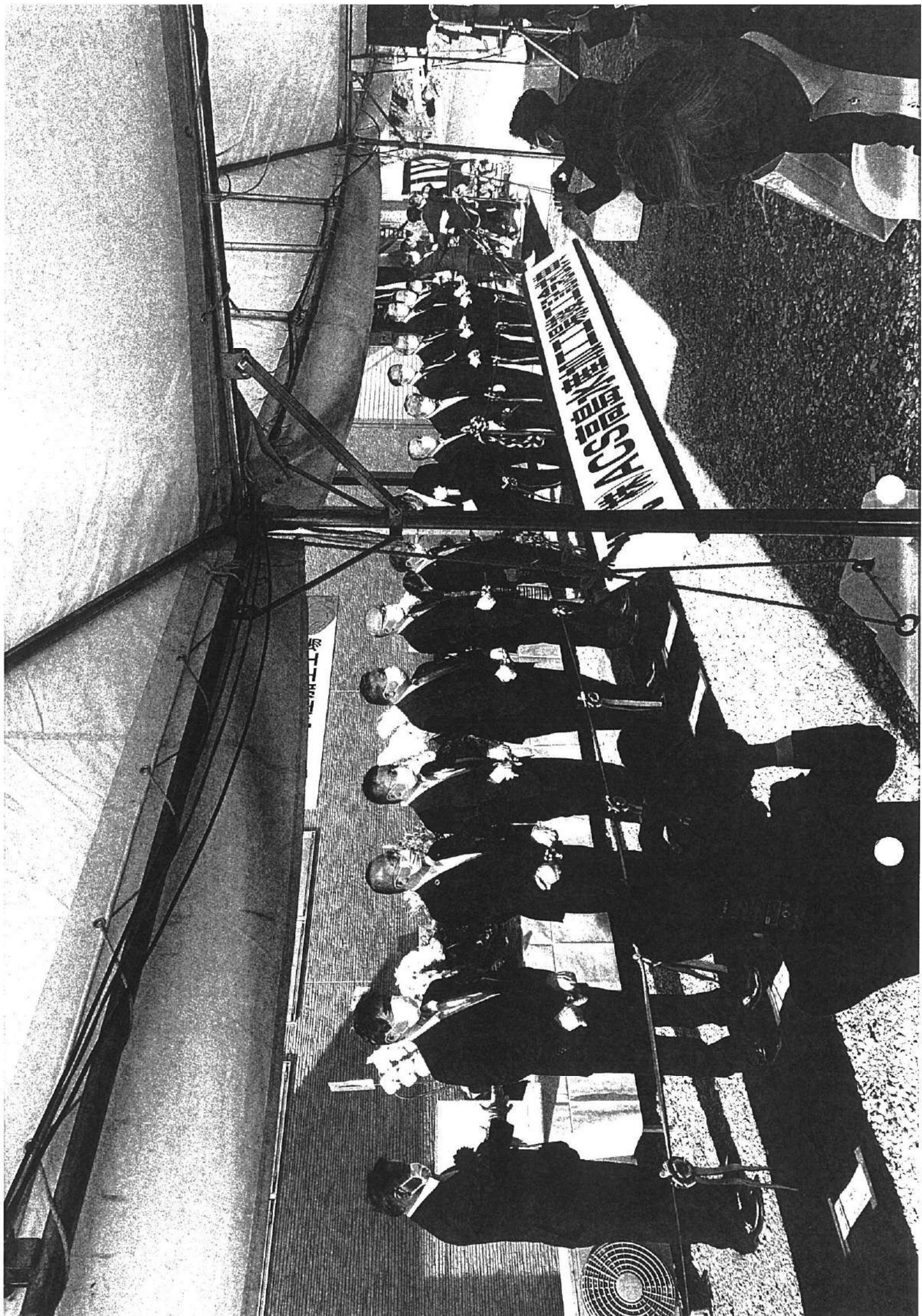
調査項目	調査の概要及び所感
<p>「水産加工場見学及び落成式」</p> <p>「考察」</p>	<p>本市高島町出身の重村友介氏(岐阜県在住)が水産加工場設置の構想を持たずる年間の準備期間の後に実父の出身地でもある高島町に地産品(鰻等)を基に高島水産加工場を建設する当日オープンとの事で工場見学に参加した。工場のある場所は経済産業省の事業再構築補助金を活用し土地は農林水産省の(補助金返還無し)つまり無償利用措置を受けており、竹器・備品等は前述の経済産業省(中小企業庁)の「中小企業等事業再構築促進事業」の為に補助を受けて尚かつ入居的支援は同庁の「国後・支庁(通称)体より雇用助成金を活用し工場を設置したそうである。</p> <p>同社は水産卸業から水産加工メーカーとなり小売り販賣しており全国へSNSを通じて販路拡大に努めている様子である。</p> <p>離島ならではの補助メニューであり本市の他の離島でもこの様な島内産品の広範囲な展開を期待出来ると思う。地産・販賣・雇用 の三大利点を周知させるべきである。</p>

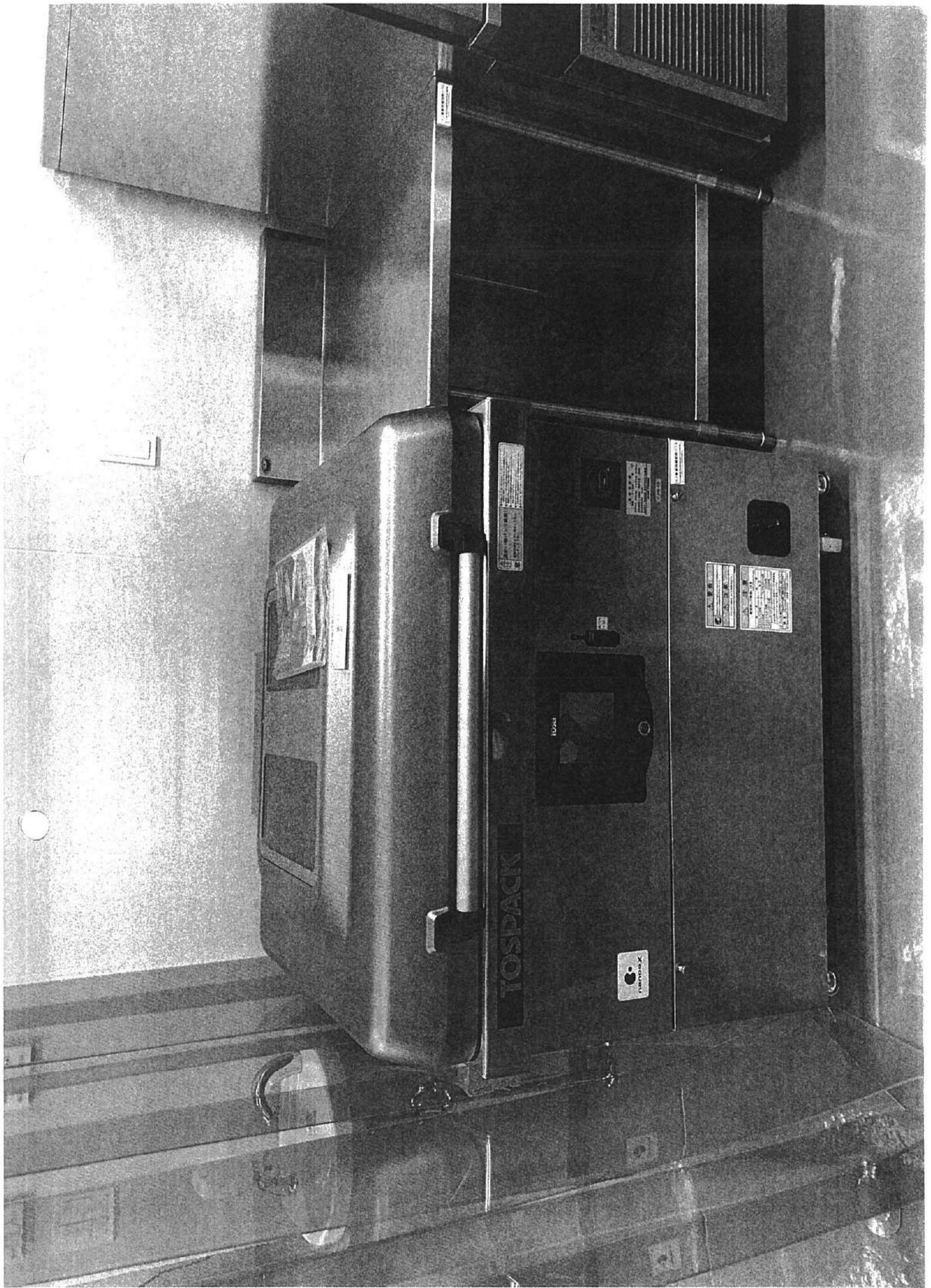
政務活動記録簿 (調査研究費)

整理番号				会派名 自民党市民会派	
年月日	R3年10月23日(土)~R3年10月23日(土)				
場所	高島町				
視察 (調査)先	高島水産加工場				
参加者 氏名	大村哲史				
目的・ 内容・ 結果等	高島水産加工場の設立までの経緯調査。 - 別紙報告書 -				
上記活動 に要した 経費	① 交通費				
	経路	利用交通機関	積算	金額	
				円	
				円	
				円	
				円	
	計			円	
	②	左リ- 費	1,110 円	内訳	別紙添付
	③	費	円	内訳	
	④	費	円	内訳	
⑤	費	円	内訳		
⑥		円	内訳		
合計		1,110 円			
支出報告	以上のとおり活動し経費を支出しました。		議員名 印 大村哲史 (大村)		
備考					

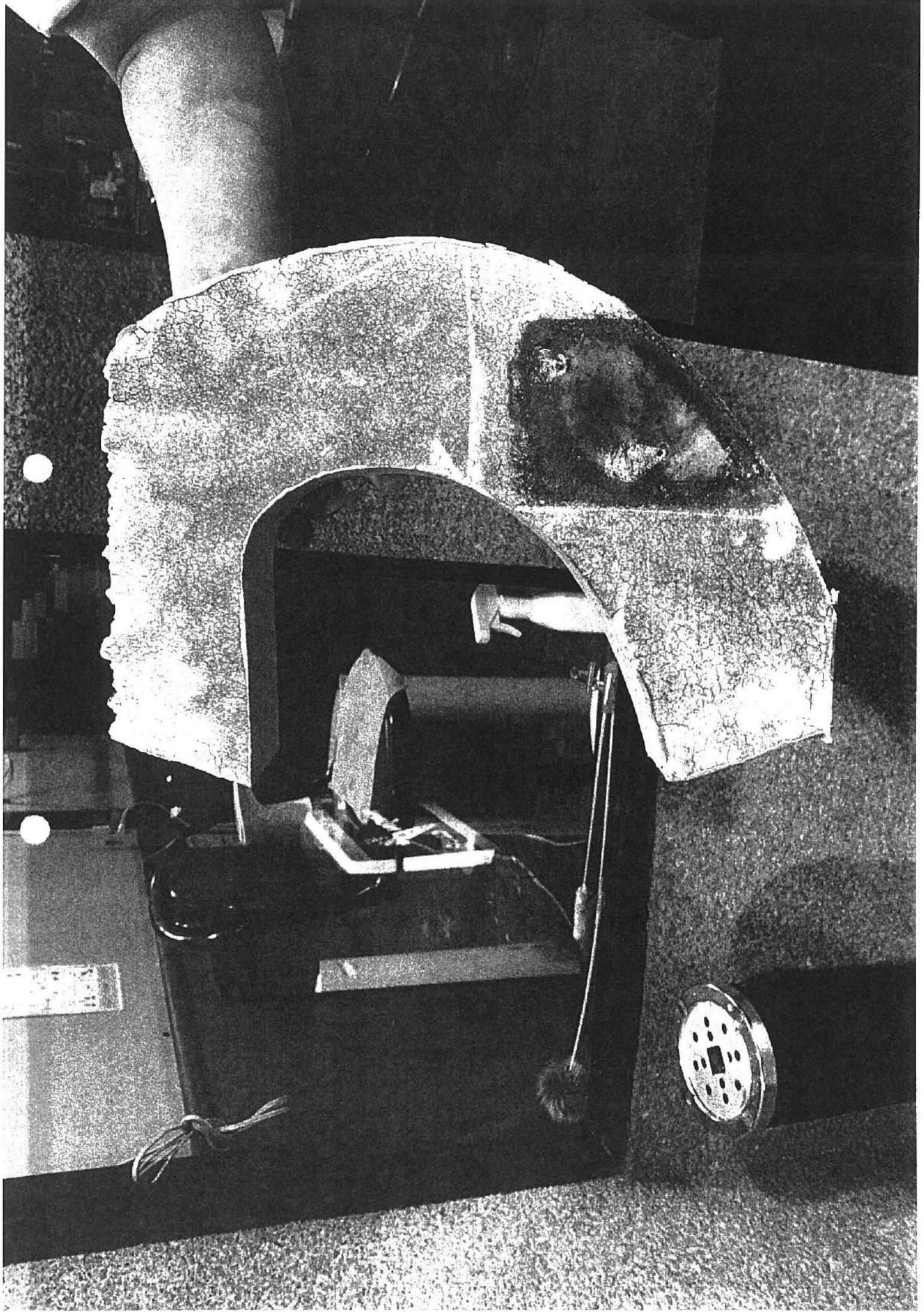
\* スペースが足りない場合は、別途資料を添付してください。  
やむを得ず領収書を添付できないときは、支出報告欄に記載ください。














政務活動記録簿 (研修費)

整理番号				会派名 自民党市民会議
年月日	令和3年7月29日(木)・4年1月31日(月)			
場所	アルカス SASEBO 大会議室(佐世保市三浦町2-3)			
視察 (調査)先	佐世保PPPプラットフォーム			
参加者名 氏名	松尾裕幸			
目的・ 内容・ 結果等	<p>目的:公的不動産活用について                  内容:公的施設の跡地活用,再整備手法等につき民間との協議をしながら進めていく。                  結果:検討途中である。                  以上の件につき研修を受け。内容は別紙資料参照。</p>			
上記活動 に要した 経費	① 交通費			
	経路	利用交通機関	積算	金額
				円
				円
				円
				円
	計			円
	② 駐車料費	1,000 円	内訳	
	③ 駐車料費	900 円	内訳	
	④ 費	円	内訳	
⑤ 費	円	内訳		
⑥	円	内訳		
合計	円			
支出報告	以上のとおり活動し経費を支出しました。		議員名 印	
			松尾裕幸	
備考				

\* スペースが足りない場合は、別途資料を添付してください。  
 やむを得ず領収書を添付できないときは、支出報告欄に記載ください。

令和3年度 第1回

# 佐世保 PPP プラットフォーム

主催

佐世保市

日時 令和3年7月29日(木) 13:00~16:40  
会場 アルカス SASEBO 大会議室  
(佐世保市三浦町2番3号)

## 1. 次第 (司会:九州 PPP センター)

PPP よろず相談会	11:00~11:30	※7月28日(水)実施済
受付開始	12:30~	第2部 講演会受付
開会	13:00	
主催者挨拶	13:00~13:05	佐世保市 行財政改革推進局 局長 東 隆一郎
講演 (60分)	13:05~14:05	演題:「公的不動産活用と PPP/PFI について」※Zoomによる講演 講師:一般社団法人 不動産証券化協会 専務理事 内藤 伸浩 氏
休憩	14:05~14:30	
受付開始	14:00~	第3部事業説明・第4部オープンサウンディング受付
事業説明 (50分)	14:30 ~ 15:20	①「旧吉井支所庁舎跡地活用」について ②「旧鹿町支所庁舎跡地活用」について ③「日宇総合庁舎の再整備手法」について(山口) ④「立神広場整備活用事業」について
休憩	15:20~15:30	
オープンサウンディング(官民対話) (30分)	15:30 ~ 16:00	事業名:「日宇総合庁舎の再整備手法」について 佐世保市財務部 資産経営課 ファシリテーター:九州 PPP センター
休憩	16:00~16:10	
オープンサウンディング(官民対話) (30分)	16:10 ~ 16:40	事業名:「立神広場整備活用事業」について 佐世保市教育委員会教育総務部 文化財課 ファシリテーター:九州 PPP センター
閉会	16:40	

## 2. 配布資料

- ◇資料1 「公的不動産活用と PPP/PFI について」【一般社団法人不動産証券化協会 内藤専務理事 講演資料】
- ◇資料2-1~4 事業説明資料(4案件)
- ◇資料3 参加申込者リスト
- ◇資料4 アンケート 2部



令和3年度 第1回佐世保PPPプラットフォーム参加申込みリスト (社・団体)

2021.7.29

行政(8団体)	
佐世保市	松浦市
西海市	有田町
佐々町	大牟田市
新上五島町	和歌山市

民間企業・団体(16社・3団体)	
(一社) IDEAS	大和リース(株)
(株)池田工業	(株)長大
(株)L&Gグローバルビジネス	(株)庭建
西海みずき信用組合 河口 憲一郎	中里皆瀬地区自治協議会
(有)酒の一斗	日宇地区自治協議会 石橋支所長 川上会長 山口副会長, 太田事務長
(株)指山建築ファクトリー 一級建築士事務所	(株)フジタ
させぼパール・シー(株) 池田(神戸動物王国)河添 紳一郎	(株)フージャースコーポレーション
(株)十八親和銀行	前田建設工業(株)
大英産業(株)	(株)山口組
大東建託(株)	

敬称略

令和3年度 第3回

# 佐世保 PPP プラットフォーム

主催

佐世保市

日時：令和4年1月31日（月） 13:30～17:00

会場：アルカス SASEBO 大会議室  
（佐世保市三浦町2番3号）

## 1. 次第（司会：九州 PPP センター）

受付開始	13:00～	第1部 講演会受付
開会	13:30	
主催者挨拶	13:30～13:35	佐世保市 行財政改革推進局 局長 東 隆一郎
第1部 講演会 (65分)	13:35～14:40	演題：「施設包括管理 今こそ始めどき！」 講師：明石市 総務局財務室 室長兼財務担当課長 松永 聡平 氏
休憩	14:40～14:50	
第2部 事業説明 質疑応答 官民対話 (130分)	14:50～15:30	◆事業名① 「コミュニティセンターの施設包括管理等業務委託について」
	15:30～15:35	休憩
	15:35～16:10	◆事業名② 「旧吉井支所庁舎跡地活用について」
	16:10～16:20	休憩 ※「九十九島観光公園」の動画配信
	16:20～17:00	◆事業名③ 「九十九島観光公園の活用(動植物園移転検討を含む)について」
閉会	17:00	

## 2. 配布資料

- ◇資料1 講演資料 「施設包括管理 今こそ始めどき！」  
明石市 総務局財務室 室長兼財務担当課長 松永 聡平 氏
- ◇資料2 事業説明資料 「コミュニティセンターの施設包括管理等業務委託について」  
「旧吉井支所庁舎跡地活用について」  
「九十九島観光公園の活用（動植物園移転検討を含む）について」
- ◇資料3 参加申込者リスト \_\_\_\_\_
- ◇資料4 アンケート

令和3年度 第3回佐世保PPPプラットフォーム参加申込みリスト（社・団体）

2022.1.31

行政（7団体）	
長崎県	新上五島町
雲仙市	大分県
西海市	大牟田市
佐世保市	

民間企業・団体（25社・1団体）	
エス・ピーケイ(株)	(株)庭建
(株)エフ・ジェイエンターテインメントワークス	(株)傳設計
(株)L&Gグローバルビジネス	西技工業(株)
カレイドジャパン(株)	(株)西日本シティ銀行
九州電力(株)	日本管財(株)
(株)KPG HOTEL & RESORT	(特非)日本PFI・PPP協会
(株)クリーン工房	(株)日比谷花壇
西海みずき信用組合	前田建設工業(株)
させぼパール・シー(株)	松尾建設(株)
(株)十八親和銀行	(株)みずほ銀行
タイムズ24(株)	三菱電機クレジット(株)
大和リース(株)	(株)民間資金等活用事業推進機構
(株)長大	ユーミーコーポレーション(株)

敬称略

吉田海運下京ハ---マシンダ  
領収証

No. 03

人伸 21/11/18 13:51:30  
精算 21/11/18 15:38:56

現金 400円



## 視察報告書

令和3年11月18日

会派名 自民市民会派 代表者 所山 修平

- 1 期間：令和3年11月18日～令和 年 月 日
- 2 視察先（市町村または団体名並びに所管部局名）  
アウラスASEBO 大井-IV
- 3 参加議員名：所山 修平

調査項目	調査の概要及び所感
IR特定複合観光施設について。	<p>内容については別途資料を添付。</p> <p>・大変わかりやすく、有意義な内容であった。</p>

# IR (特定複合観光施設) 事業説明会

## IRが実現する、

## 佐世保市を中核とした

## 地域社会の明るく輝く未来



日時 2021(令和3)年11月18日(木)

14時~15時30分

会場 アルカスSASEBO 大ホール

主催 佐世保商工会議所

共催 長崎県・佐世保市

佐世保商工会議所では、県・市と共にハウステンボス地域への誘致を目指すIR(特定複合観光施設)事業について、8月に県と基本協定を結び、運営事業者となったカジノ・オーストリア・インターナショナル・ジャパン(以下CAIJ)をお招きして事業説明会を開催しました。

会員事業所の皆様をはじめ、周辺地域を含む企業・地域団体の皆様約1050名にお越しいただき、IR誘致によって実現を目指す「佐世保市を中核とした地域社会の明るく輝く未来」について思い描いていただく良い機会となりました。

(2021年8月時点での画像となります)

### ご挨拶

佐世保商工会議所

会頭 金子卓也



当所では9月に地域の企業の皆様を対象にIRに関するアンケート調査を実施いたしました。多くの企業の皆様から「自社の事業にどのような影響があるか分からない」というお声をいただきました。

そこで、IR事業に理解を深めていただくために今回の説明会を企画いたしました。どのような計画であるのか、運営予定者であるCAIJはどのような会社なのか、実現した時には地元にとどのようなメリットがもたらされるのか等のお話が聞けると思います。

この説明会は、本市にIRを誘致したいとの思いから開催するものであり、いわばIR事業のスタートとも言えるものです。皆様と共に明るい未来のために努力してまいりたいと思います。

カジノオーストリア

インターナショナルジャパン(株)

代表取締役社長

林 明男氏



当社はIRの運営事業者として8月30日に県と基本協定を結び、運営事業者となりました。今年10月1日から来年4月28日までは国の公募期間中であり、今まさに県と共に区域認定を勝ち取るための提案書づくりに日夜取り組んでいます。

ます。IRと言いますとどうしても「カジノ・賭場」というイメージが先行し、賛否あろうかと思いますが、私たちが目指すのは「安心・安全」を重視した地方創生の新しいまちづくりです。この地から産業革命を起せるようなキラコンテナ、新たな文化を発信していきたい。この地の観光資源や技術に光を当て、国内外にアピールしていきたいと思えます。

IR事業は100年に一度の国家的プロジェクトだと思えます。私どもの取り組みについてもぜひ理解を深めていただきたく存じます。

佐世保市長

朝長 則男氏

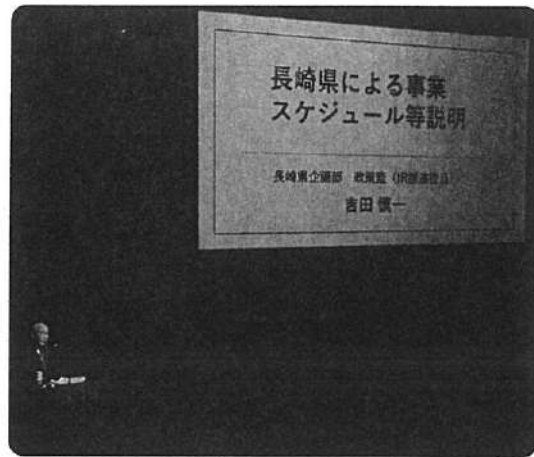
(ビデオメッセージ)



これまで私どもは、県、佐世保商工会議所と連携してIR誘致に向けて取り組んで参りました。

今年4月には、九州経済界にもご賛同いただき、オール九州でIR誘致に取り組むこととなりました。そして、8月30日にCAIJが九州・長崎IRの正式なパートナーに決まり、いよいよ誘致に向けた体制が整いました。区域認定の獲得に向けて、長崎県・CAIJと共に地元が一体となって取り組む必要があります。

IRは本市の観光産業を世界標準へバージョンアップする大きなチャンスであると確信しています。「地域社会の明るく輝く未来」について考えていただくきっかけとなることをご期待申し上げます。



## IR事業スケジュール

現在、国の様式にしたがって提出する区域整備計画を作成中です。金子会頭をはじめ、県、九州経済界トップや有識者のご意見を踏まえ「九州・長崎IR区域整備計画素案」としてとりまとめているところです。今後11月県議会にお示しし、県民の皆様への事業説明会等を行い、区域整備計画案を3月議会での議決を経て、4月に国に提出する予定で進めております。区域認定を得るためには、国の基準を満たすとともに、地域の合意形成が非常に重要と考えております。

## 調達については

IR事業者とのビジネスマッチングにより、県内及び九州内において設備、農水産品、物品および各種サービスなどの幅広くかつ大規模な需要創出が見込まれます。

このような需要に対して地元九州での調達促進に向けた取り組みとして、今年4月に発足した「九州IR推進協議会」の中にワーキンググループ(以下「WG」)が設置され、主に経済面の取り組みを協議する「ビジネスネットワークWG」がIR事業者と協議を重ねて区域整備計画に反映させていくこととなります。



## 4つのステップ

今後地域の皆様がIRビジネスに参画していくためには「4つのステップ」が必要であると思えます。

①「IR産業を知る」、②「ビジネスチャンスの可能性を探る」、③「取引に向けた戦略を練る」、④「IR産業との取引」です。地元というだけで大きなアドバンテージとなりえますが、需要が大きいだけに複数企業による連携策なども重要となりますし、カジノ免許取得のために取引企業に関しても厳しい廉潔性、透明性が求められます。

## 地元の合意形成

それぞれ時期は異なりますが長崎県議会で91%、佐世保市議会で97%が賛成したほか、前回首長選挙時の地元新聞社のアンケートでも46.6%が「賛成・どちらかと言えば賛成」であり、「反対・どちらかと言えば反対」の38.2%を上回っています。

## 「依存症対策」等について

IRについて懸念される「依存症対策」「青少年の健全育成」「治安維持対策」「犯罪防止対策」については、マイナンバーカードを用いた入場制限や入場料の徴収、20歳未満の入場禁止や暴力団関係者の排除をはじめ、高い水準で対策が実施されるのが法定されています。

## IR事業を通じて地域にもたらされる納付金、

### 入場料納入金などの使途は

- ① 観光の振興に関する施策
- ② 地域経済の振興に関する施策
- ③ 法の目的及び地方公共団体の責務を達成するための施策(懸念事項対策など)
- ④ 社会福祉の増進及び文化芸術の振興に関する施策

といった、法で定められた使途のため使われますが、県としては佐世保市の皆様と共にこれらの施策を進めてまいりたいと考えています。地元の合意形成が何より重要でございますので何卒ご協力よろしくお願い申し上げます。





■ I R 事業者による概要説明

カジノオーストラリア  
インターナショナルジャパン(株)  
I R 事業推進本部  
本部長 北中信也氏



カジノオーストラリアインター  
ナショナルについて

カジノオーストラリアインターナショナル(以下、CAI)は1934年にカジノ運営事業を行うことを目的にオーストラリア共和国で設立された国有企業です。CAIの強みとしては、CAIが解禁された国において、その国の法律に適合したカジノを多く開設、運営しており、我が国においても基準に従いながら世界中で培ってきたノウハウを活かすことができます。

次に、国有企業ならではの厳しい審査によるクリーンな運営体制があります。そしてウィーン少年合唱団やウィーン室内管弦楽団に代表される世界最高峰の音楽団体とのコネクションや文化、芸術に関するつながりを有しており、地域の方との文化交流などもできるのではないかと思います。

弊社が日本に参入する際の記者会見において、クルツ首相(当時)や経済産業大臣が全面的な支援を表明した通り、九州・長崎 I R の実現に向けてオーストラリアの全面バックアップでしっかりした計画を作りたいと考えます。

経営理念

I R 事業を営むにあたっての経営理念は「安全安心」「魅力ある I R」「地域貢献」であります。

「安全安心」

地域の皆様の安全・安心を脅かすようなことがあつては絶対ならないと考えます。そのためには弊社が培ってきたノウハウを投じて安心していただける施設とします。

「魅力ある I R」

年間840万人をお迎えできる魅力ある施設として全国レベルのテーマパークに引けを取らないものを作ります。

「地域貢献」

地域の企業、住民の皆様と共に、メリットを感じていただける施設の構築を目指します。九州・長崎 I R の実現のためには信頼性と継続性が最重要と考えます。そのためには「有害な影響の排除並びに徹底したコンプライアンス確保」に重点を置き、世界標準規格(贈収贈防止マネジメントシステム ISO 37001)並びにコンプライアンスマネジメントシステム ISO 19600)に基づいた世界最高水準の事業運営の実現に努めます。

懸念事項対策

ギャンブル依存症対策としては国の求める水準はもとより、入場規制や様々な制限をかけたたり、24時間の相談窓口の設置などを行います。治安維持につきましては、周辺住民の皆様には不安を与えることのないよう対策を講じます。青少年の育成についても悪影響を与えないように考慮し、さらには人材育成にも取り組んで参ります。そして万が一の際には施設を地域の防災拠点としても活用いただけるように考えております。

2つのコンセプト

I R の持つ経済効果を九州全体に波及させるために以下の2つのコンセプトを掲げます。

①長崎から「観光産業革命」を実現

アジアのゲートウェイとして、県内や九州、全国に観光客を送り込める拠点となるような施設を目指します。

②東洋文化と西洋文化の融合

真の和洋折衷の実現  
ハウステンボスの持つオランダの文化、弊社の持つオーストラリアの文化、そして日本の文化の融合による新たな文化の発信を目指します。



## 施設概要

総事業費は3,500億円、施設の延べ床面積は500,000㎡で2027年度中の開業を予定しております。経済波及効果は3,200億円、3万人の新たな雇用（うち直接雇用1万人）、年間来訪者数は840万人を目指します。

施設は高級ホテル、ショッピングモール、海側には国際会議場、カジノは施設最奥の低層部分に設置され、その面積は施設延べ床面積全体の3%未満で開業予定です。グルメやショッピングが目的の方にはカジノに触れることが無いように配慮しております。施設はオーストリアの街並みを模したものを考えております。

IR事業の中で、国が構成要件としているMICE施設につきましては、6,000席を要する国際会議場と20,000㎡クラスの展示場を作ります。これらの施設は稼働率を上げるために最先端のICT技術を導入しイベントやエンターテインメントなど様々な目的に対応できるものを目指します。

ハードウェア面だけではなく、県や弊社の持つ様々なネットワークを駆使し、国際会議等様々なイベントを佐世保に誘致していきたいと考えています。

魅力増進施設としては、ジャパン・ハウス(仮称)として長崎・九州・日本の文化を紹介できるような施設を考えています。関連して屋外にも

モダンジャパンをコンセプトにしたエリアを設置します。これらにも最先端のICT技術を組み合わせ、より魅力あるものにしたいと思います。

送客施設としては、年間840万人を見込む来訪者の皆様に県内・九州・全国へ送り出すための仕組みを作ります。具体的には各地の観光資源の一部を体験していただく「ショーケース機能」と、実際にスタッフがきめの細かいサポートを行う「コンシェルジュ機能」を考えております。

宿泊施設は、高級外資系ホテルが運営を担当します。施設内にはフックアップとなる高層ホテルをはじめ、ファミリー層に向けたタウンホテルを4か所、旧ホテルヨーロッパを改装した新ホテルと国内最大規模の高級温泉旅館などで、合計2,000室以上を想定しています。

来訪及び滞在寄与施設としては、開業時期のニーズに最も合致したものをと考えていますが、メディアカルモールによる医療ツーリズムや美術館などで文化をお伝えするなどがあると思います。

他にも音楽の都ウイーンが誇る様々な音楽文化をご紹介することもできるかと思えます。

カジノについては、皆様がよくイメージされるラスベガスのような煌びやかなものではなく、ヨーロッパの落ち着いた格式の高い大人の社交場を目指します。



(2021年8月時点での画像となります)

## 地元調達

施設の建設や事業に必要な物品やサービスにつきましては自由で公正な取引を基本として、地元の皆様から100%調達していきたいと思っております。仕組みやルールにつきましては商工会議所とも協議し、会員の皆様にもお知らせしていきたいと思っております。

## 各団体との連携

最後に、人口減少など地域が抱える諸問題の解決のためにも佐世保市と連携し、できるところはしっかりと協力したいと思っております。人材育成についても、施設内で必要とされる様々な分野のスペシャリストについては一流の企業に参画いただき、ここで働ける人材の育成に取り組み他、地域の大学の知見をいただきながら検討してまいります。

これからも弊社は地域の皆様、商工会議所の皆様と一体となって、区域整備計画の認定取得、そしてIR施設の開業、運営に至るまで取り組んでまいります。



# アルカスSASEBO

## 地下駐車場

(公財) 佐世保地域文化事業財団  
TEL 0956-42-1111

領収証



精算機 #01	A 精算No.000056
発券機 #01	発券No.045716
入庫時刻	2021年12月15日(水) 14:18
出庫時刻	2021年12月15日(水) 15:45
駐車時間	1:27
駐車料金	A料金 400円
=====	
合計	400円
現金領収額	400円
お預り	400円
お釣り	0円

またのご利用をお待ちしております。

10月29日  
285

## 視 察 報 告 書

令和3年12月16日

会派名 自民党市民会議 代表者 大村哲史

- 1 期 間 : 令和3年12月15日
- 2 視察先 (市町村または団体名並びに所管部局名)  
佐世保市内 九州・長崎 I R 事業概要説明会
- 3 参加議員名 : 永安健次

調 査 項 目	調 査 の 概 要 及 び 所 感
九州・長崎 I R 事業について	<p>長崎県が主体的に進められている「九州・長崎 I R 事業」について、概要説明会が佐世保市(アルカス SASEBO)で開催されたので出席した。</p> <p>説明会では、九州・長崎 I R の事業者であるカジノ オーストリア インターナショナル ジャパン(株)の林社長より、事業を進めるにあたっての考え方についてお話があり、続いて、行政側から長崎県企画部吉田政策監が、事業者側からは I R 事業推進本部北中本部長が事業概要について説明をされた。</p> <p>会場からの質疑では、カジノに関する心配の声や事業の実現性、事業失敗に対する責任の所在など、計画に対する不安の声がある一方、地方の人口減少や経済衰退を支える起爆剤になるとの期待する声も上がっていたところである。</p> <p>I R 事業は、カジノというより国際会議場や新たな統合リゾート地の構築であり、国際的信用の確立につながる大きなプロジェクトであると思う。今後、進められる議会での手続きに対して貴重な意見を参考とさせていただきます。</p>

# 九州・長崎 I R 事業概要説明会 次第

日時：令和3年12月15日（水）

14：00～15：30

場所：アルカス S A S E B O



## 1. 開 会

## 2. 開会あいさつ

長崎県企画部 政策監（I R 推進担当）  
吉田 慎一

## 3. I R 事業者代表挨拶

Casinos Austria International Japan 株式会社  
代表取締役社長 林 明男

## 4. 九州・長崎 I R 事業概要説明

・九州・長崎 I R 区域整備計画素案の概要について（行政パート）  
長崎県企画部 政策監 吉田 慎一

・九州・長崎 I R 区域整備計画素案の概要について（事業者パート）  
Casinos Austria International Japan 株式会社  
I R 事業推進本部 本部長 北中 信也

## 5. 質疑応答

## 6. 閉 会



令和3年度政務活動費 実績報告資料

研 修 費 1,000円

---

会費・出席負担金 1,000円

---

佐世保安全保障フォーラム会費 (5/29) 1,000円

---

領収書 5/29 5A分 (森)

自民党市民会議様

★ ¥1,000.

但 第2回・佐世保安全保障フォーラム会費として  
令和3年5月29日、上記正に領収致しました

長崎平和大使協議会 佐世保支部

〒859-3212 佐世保市花高4丁目2-4

TEL 0956-55-8356 FAX0956-55-7436

担当

政務活動記録簿 (研修 費)

整理番号				会派名 自民党市民会議
年月日	R3年 5月 29日(土) ~ 年 月 日( )			
場所	アルカス 佐世保研修室(大)			
視察 (調査) 先	佐世保安全保障フォーラム			
参加者 氏名	大村 哲史			
目的・ 内容・ 結果等	長崎平和大使協議会 佐世保支部による第2回 「佐世保安全保障フォーラム」 — 別紙報告書 —			
上記活動 に要した 経費	① 交通費			
	経路	利用交通機関	積算	金額
				円
				円
				円
				円
	計			円
	②	研修費	1,000 円	内訳
③	費	円	内訳	
④	費	円	内訳	
⑤	費	円	内訳	
⑥		円	内訳	
合計		1,000 円		
支出報告	以上のとおり活動し経費を支出しました。		議員名	印
			大村 哲史	(大村)
備考				

\* スペースが足りない場合は、別途資料を添付してください。  
やむを得ず領収書を添付できないときは、支出報告欄に記載ください。

## 視察報告書

令和 3 年 5 月 29 日

会派名 自民市民会議

代表者

大村

1 期間 : 令和 3 年 5 月 29 日 ~ 令和 3 年 5 月 29 日

2 視察先 (市町村または団体名並びに所管部局名)

3 参加議員名 : 大村 哲史

調査項目	調査の概要及び所感
「安全保障フォーラム」	<p>茂田五部長河市派会議員による世話人挨拶から初回は世保安全保障フォーラムが主催され来賓挨拶として前地創生担当大臣が本フォーラムの重要性と元防衛副大臣としての我が国を取り巻く地勢的・防衛の話の後に講演が始まり主催者の平和政策研究所主任研究員の渡辺芳雄氏が「米中・新冷戦」と日本」と題して講演され、米ソの冷戦が世界の覇権を奪い取っている中国は経済の分野において既に戦争状態であると説明され全世界が中国に叩き込まれる様相の中に日本はアジアの先進国として特に詰り付きがあり(サウジアラビア)付合が重要であるとし地制学的にも鉄尖閣諸島を含む南シナ海の領土問題も考えると経済ばかりでは付合えない旨の講話があり。また、同じく元海防長古庄幸一氏の講演でも「海洋立国日本として」の中にも、世界の中で三方を核武装国に囲まれている(中国、ロシア、北朝鮮)と対応するには経済ぬきで考えても防衛のあり方憲法改正が、必要と説かれた。</p> <p>考 察</p> <p>三方を核に囲まれた日本としても憲法改正(緊急事態条項)が必要であり私の議論をすべきである(ニューリアシアリング)</p>

## 御 礼

謹啓 梅雨の候 貴台にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

また過日は佐世保安全保障フォーラムにご参席を賜り、誠にありがとうございました。

長崎市を中心に、コロナ感染症が急拡大する環境下にもかかわらず、多数の有識者、市民の方々が集って下さった事に、主催者として感謝に堪えません。

ご講演頂きました古庄幸一先生、渡邊芳雄先生も当地の方々の意識の高さを異口同音に感想として述べておられました。

なおフォーラムの場にて、当会の運動方針として地方議会に対して「緊急事態基本法の制定を求める意見書」採択に向けた請願活動を推進することを表明させて頂きました。

この件に関しまして、現在、我国の新型コロナウイルス・ワクチンの接種体制の遅れが問題視されています。メディアや野党は菅義偉政権の指導力の不足をその理由であるとして、世論誘導を図っていますが、実際はそうではありません。

ワクチン接種で先行しているイスラエルや米国、英国等に共通しているのは、軍事に於ける有事態勢でワクチン開発・接種に臨んでいるという事実（例：米国の国防生産法発動等）です。

主要国の中でも唯一、憲法に緊急事態条項が無い我国の状況は、感染症対策のみならず、大規模災害や安全保障上も憂慮すべき問題であると私どもは考えます。欠陥憲法を長く放置し、危機の忘却に甘んじてきた戦後体制そのものが、ワクチン接種遅滞の元凶であると言えます。

このような状況を改めるべく、今後も我国の安全保障体制強化のための各種活動を展開して参りたく存じます。引き続き、ご理解とご協力の程、お願い申し上げます。

最後に大村様の今後ますますのご健勝とご活躍を祈念申し上げ、誠に措辞ではございますが、御礼のご挨拶を申し上げます。

敬白

令和三年六月十六日

佐世保安全保障フォーラム実行委員会

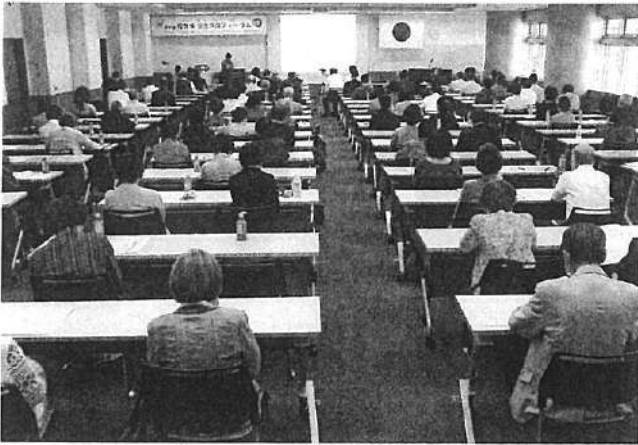
事務局長 山口利信

佐世保議会議員

大村哲史様

# 第2回・佐世保安全保障フォーラム アルバム

2021年5月29日 於：アルカス SASEBO



開会挨拶（司会）  
氏田まゆみ・WFWP 長崎第2支部 支部長



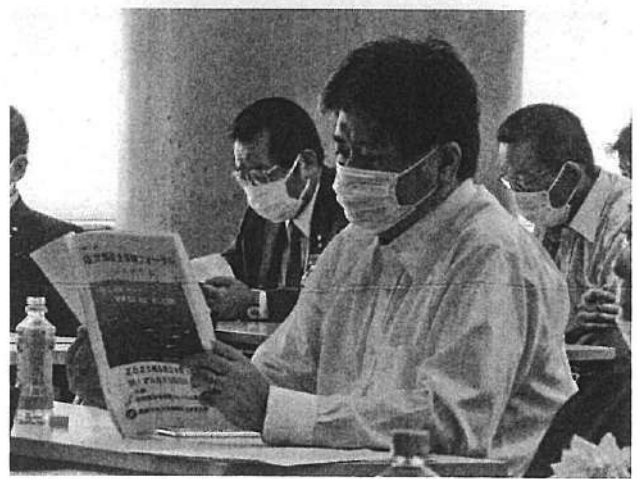
世話人代表挨拶  
浅田五郎・長崎市議会議員



来賓代表挨拶  
北村誠吾・前地方創生担当大臣



講演「米中“新冷戦”と日本」  
渡邊芳雄・平和政策研究所 主任研究員



講演「海洋立国日本」  
古庄幸一・第26代海上幕僚長

令和3年度政務活動費 実績報告資料

広 聴 費 2,240円

---

駐車料 2,240円

---

美術館取材 (2/11 大村哲史) 1,100円

---

美術館取材 (2/23 大村哲史) 300円

---

美術振興会 (3/12 大村哲史) 840円

---

市宮島瀬馬駐車場A

代送直由 交建  
美知振興会 取扱  
美知 領収証

精算機 #01 A 精算No.000124  
 車室番号 (自動車) 30  
 入庫時刻 2022年 2月11日(金) 10:47  
 精算時刻 2022年 2月11日(金) 14:58  
 駐車料金 A料金 1,100円  
 =====  
 合計 1,100円  
 現金領収額 1,100円  
 お預り 2,000円  
 お釣り 900円

またのご利用をお待ちしております。

市宮島瀬馬駐車場A

代送直由  
美知振興会 取扱  
美知 領収証

精算機 #01 A 精算No.000101  
 車室番号 (自動車) 18  
 入庫時刻 2022年 2月23日(水) 12:49  
 精算時刻 2022年 2月23日(水) 13:55  
 駐車料金 A料金 300円  
 =====  
 合計 300円  
 現金領収額 300円  
 お預り 1,000円  
 お釣り 700円

またのご利用をお待ちしております。

美知振興会 取扱  
島瀬町立 体駐車場

TEL 0956-24-2389  
 =====  
 美知 領収証

入庫時刻 2022年03月12日 11時59分  
 精算時刻 2022年03月12日 15時18分  
 No.01-001842 券No.01-070482

駐車料金 (一般) 840円  
 料金計 840円  
 投入現金 840円  
 釣銭額 0円

10月29日  
 725  
 718



政務活動記録簿 ( 広域 費 )

整理番号				会派名 自覚市民会議
年月日	R4年2月11日(金) ~ R4年3月12日(土)			
場所	島瀬美術センター			
視察 (調査)先	R4.3月定例会会議(代表質問)文化継承ヒアリング			
参加者 氏名	大村哲史			
目的・ 内容・ 結果等	3月定例会会議・代表質問(美術館建設について)の内容 確認。為の取材。佐世保美術振興会役員・会員各名。 。後は別紙にて報告。			
上記活動 に要した 経費	① 交 通 費			
	経 路	利用交通機関	積 算	金 額
				円
				円
				円
				円
	計			円
	② 駐車代	費	1100 円	内訳
③	費	300 円	内訳	〃
④	費	840 円	内訳	〃
⑤	費	円	内訳	
⑥		円	内訳	
合 計		2,240 円		
支出報告	以上のとおり活動し経費を支出しました。		議 員 名	印
			大村哲史 (大村)	
備 考				

\* スペースが足りない場合は、別途資料を添付してください。  
やむを得ず領収書を添付できないときは、支出報告欄に記載ください。

## 視察報告書

令和4年3月2日

会派名 自民市会議

代表者

大村

- 1 期間：令和4年2月11日～令和4年3月2日  
 2 視察先（市町村または団体名並びに所管部局名）  
 3 参加議員名：大村哲史

調査項目	調査の概要及び所感
美術館等文化活動拠点について	<p>2/11(水) 3月定例会議の自由項目内の美術館建設について、佐世保美術振興会の役員さん他との会員さん達との意見聴取・交換を行い、現状の文化ホール、島瀬美術館、市内民営ギャラリーの利用状況(費用含)と今後の文化事業に対する要望等を聞き取り、一回目のヒアリング終了。</p> <p>2/23(木) 前回欠席していた佐世保美術振興会役員さんと会員さんとのヒアリングを行い、前回同様の内容に基づき意見交換し、皆様の意向を踏まえ代表者向に反映する事を申し上げて終了。</p> <p>3/12(土) 本会議(代表者向)にて当局からの答弁について意見聴取ヒアリングした美術振興会の役員・会員の皆様へ報告し、今後本市の文化行政について幅広い意見交換を行った。        ※本市の文化環境を整える為に若い世代・特に子供達の拠点となる施設が必要である。</p>

## 令和3年政務活動費 実績報告資料

要請・陳情活動費 82,665円

---

旅費 64,665円

---

長崎県庁 (1/27 6名参加) タクシー借上げ等 64,500円

---

長崎県庁 (1/27 6名参加) 振込手数料 165円

---

---

日当 18,000円

---

長崎県庁 (1/27 6名参加) 18,000円

---

政務活動費 旅費 支払証明書

運用指針-様式1

令和4年1月28日

会派代表者 松尾 裕幸



佐世保市旅費条例の規定に基づき、次のとおり支給したことを証明します。

①要望先 長崎県庁

②要望日 令和4年1月27日 (木)

(旅費試算者 角田 隆一郎)



No.	氏名	金額 (円)	受領印	No.	氏名	金額 (円)	受領印
1	松尾裕幸	3,660		6	橋之口裕太	3,480	
2	田山藤丸	3,740		7			
3	崎山信幸	3,620		8			
4	長野孝道	4,660		9			
5	市岡博道	3,340		10			

※1人あたりの金額の内訳は下記のとおり

交通費	別途、タクシー代 (60,000÷6名=10,000)	円
日当	3,000円× 1日 =	3,000 円
	小計	13,000 円

\*別途、議員別交通費合計 (自宅～佐世保市役所) 4,500 円

旅費 (個人) 22,500  
 タクシー代 60,000  
 旅費合計 82,500 円

/月 28日	精算確認	
	代表者	会計担当

旅 費 明 細 書						伝票番号
出張先	長崎市		期間	1月27日 ~ 1月27日		出張命令伺との確認印 <sup>注1)</sup>
シーズン別	月	日	発地名	着地名	宿泊地	運賃計算キロ数
通・閑・ <b>○</b> 繁	1	27	佐世保	長崎市		タクシー(借上げ) -
通・閑・繁						-
通・閑・繁						-
通・閑・繁						-
通・閑・繁						-
通・閑・繁						-
通・閑・繁						-
通・閑・繁						-
通・閑・繁						-
通・閑・繁						バス(往復) 別添①のとおり 自宅~佐世保駅前
通・閑・繁						①交通機関計 -
行程・理由等						
<p>別添①のとおり</p> <p>自宅 ↔ 佐世保市役所</p> <p>佐世保市役所 ↔ 長崎市 (タクシー(借上げ)(往復))</p> <p>※借上げ料は自民党市民会議会派で負担</p> <p>用務地</p>						

注2)

合議の  
要否

※必ずいずれかに○

要・**○**否旅費  
担当課  
確認印

No.	等級	日	② 日 当	泊	③ 宿 泊 料	④ パック料金	朝食	夕食	⑤ 食事代相当額	①+①'+②+③+④+⑤ 合 計	備考
1	1	1	3,000							3,660	松尾ひ議員 660円
2	1	1	3,000							3,740	田山議員 740円
3	1	1	3,000							3,480	橋之口議員 480円
4	1	1	3,000							3,620	崎山議員 620円
5	1	1	3,000							4,660	長野議員 1660円
6	1	1	3,000							3,340	市岡議員 340円

注1) 出張命令伺との確認印は、主管課で出張命令が済んでいるか確認のうえ押印すること。

注2) 合議(事前確認は含まない。)の要否は、どのような行程の場合でも必ず○をつけること。

合議を要する場合は、旅費担当課(職員課等)の確認印を受領すること。

合 計

22,500

別添①'

R4.1.27現在  
自民党市民会議

自宅～佐世保市役所前の交通費(バス代往復)

No.	利用する公共交通機関	乗(降)車バス停	降(乗)車バス停	交通機関計①'		
1	西肥バス	白岳町入口	佐世保市役所前	330 円 × 2 =	660 円	松尾ひ
2	西肥バス	木宮町		370 円 × 2 =	740 円	田山
3	西肥バス	福石中学校前		240 円 × 2 =	480 円	橋之口
4	西肥バス	吉岡橋		310 円 × 2 =	620 円	崎山
5	西肥バス	野辺田		830 円 × 2 =	1,660 円	長野
6	西肥バス	佐世保駅前		170 円 × 2 =	340 円	市岡

合計 4,500 円



# 御 請 求 書

令和4年1月28日作成

佐世保市議会事務局 様

佐世保観光タクシー株式会社

代表取締役 峯 徳秀

〒857-1166

長崎県佐世保市木風町 1448-4

TEL(0956)33-8181

FAX(0956)32-5281

付: 令和4年1月27日

車 両: ジャンボタクシー(1両)

お客様: 自民党市民会議 様

下記の通り御請求申し上げます

合計 ¥60,000 (有料道路代・消費税含む)

行 程

金 額

佐世保市役所 ⇒ 長崎県庁 ⇒ 佐世保市役所

タクシー代

¥60,000

(有料道路代・消費税含む)

以上

取引銀行 :

※ 誠に勝手ながら、振り込み手数料はお客様のご負担でお願い致します。



十八親和銀行キャッシュサービス

ご利用控

毎帳ご利用いただきありがとうございます。詳細は別紙裏面のご案内もご確認ください。

印紙税申告納

付につき長崎

年 月 日 お取扱時間 振込店 振替  
0420412:0900760 北新橋通融済

取組番号 取引は番号 科目 口座番号

お取引内容	お取扱金額
支払	¥60,165
振替コード	お取扱後残高
179	* *

(ご案内)	お取扱金額(枚)
	* * * * *
	* * * * *
	* * * * *
	* * * * *

お受取人

[Redacted Name]

サセホ`カンコウタクワシ-`カ様

ご依頼人  
 ジェミニ通信`コンカイキ` カイハチヨウ オオム  
 トラ`ミニチカ`様  
 電話番号 0956241111  
 1019  
 振込金額 ¥60,000  
 振込手数料 ¥165

十八親和銀行

令和4年1月28日

佐世保市議会 議長 田中 稔 様

自民党市民会議 会派長 松尾 裕幸

見出しの件につきまして、令和4年度の県の取組について要望活動を行いましたので、ご報告致します。

記

日 時：令和4年1月27日（木） 11時30分～12時10分

場 所：県庁 特別応接室

参 加 者：（自民党市民会議）

長野孝道、市岡博道、松尾裕幸、崎山信幸、山下隆良、橋之口裕太、田山藤丸（7名）

（市民クラブ）

山下隆良（1名）

要 望：1. 長崎県への要望事項の迅速かつ着実な取組

佐世保市及び佐世保市議会から毎年度県の施策等に関する重点要望事項について要望活動を実施しておりそれぞれの項目について迅速かつ着実な取組を実施すること。

特に、下記の事項については、長崎県と佐世保市にとっては共に歩みを進め成果を共有すべき課題であることから、その解決に努めること。

- (1) 石木ダムの早期完成に向けた取組
- (2) 基地政策について県の担当室の創設
- (3) 九州・長崎 I R の実現に向けた取組
- (4) 医師等医療従事者の確保に向けた取組
- (5) 子育て施策・教育施策に対する財政支援

知事発言概要：

- 県全体の発展は、長崎市、佐世保市を中心とした発展をめざす。
- 石木ダムについては、昨今の災害の発生などを踏まえると、何としても早く実現しなくてはならない思いを強くしている。
- I R については、地元経済界、議会を中心に温めていただき、知事就任後私も一緒に汗をかいてきた。4月の申請期限に向けて最後の詰めをしている。
- 今後の経済の活性化、特にエンターテインメントやコンテンツ産業など本県が弱い分野、女性の皆さんのチャンスにつながる企業誘致など努めていきたい。
- 南高北低と言われるが、私としては、俵ヶ浦公園やそれに対応するバイパスなどこれからはしっかりと取り組んでいきたい。
- コロナ対応といいながら、有権者に直接訴えもできずに失礼ではないかという思い、県民にイベントの自粛などをお願いしている中で、自らの選挙戦について正直悩ましく思っている。